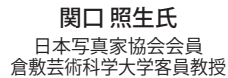




審査委員長講評



の「八千穂高原」を選ばせていただいた。霧の中にかすむ白樺と可憐に咲くアヤメの紫が、ほんわかとファンタジーの世界に誘ってくれた。御高齢なのに健脚ですね！

今回の応募作品は今までに増して優秀な作品が多かった。プリントにも気をくばりし自分の意図する仕上がりにしようとする努力も見られた。カメラ、レンズの性能も高性能なものが増え、写真を撮る環境は年々良くなった。後は自分の撮りたいテーマを発見して日々精進していただきたい。

関口照生

関口照生

福島建設工業新聞社の朝倉久仁男氏で「奥会津アーチ三兄（橋）弟」大変楽しめる作品である。アングルの良さと、列車を迎える子供達のうしろ姿が可愛い。審査委員長賞は一般公募、東京都世田谷区在住の「霧

「勢いつけて」
犬持 光男

今回「文部科学大臣賞」に選
定いただき誠にありがとうございました。審査委員の方そして
スタッフの方々に感謝申し上げます。当亀岡市に京都府で
唯一自生しているオニバス池に、外来の浮き草、アカウキク
サがここ数年来繁茂しています。浮き草の赤と、オニバスの
葉の緑と、ここに生息している
鷺の仲間のチュウサギの白と
の色の妙を表現できればと通
いました。鷺が飛び立つ一連の
動作のうち、
助走して飛び
上がる瞬間を
捉えました。



「躍動」 望月 弘

このたびは理事長賞を頂き有難うございました。趣味で写真撮影を始めてまだ数年ですが今回の受賞は大変励みになりました。近年は「よさこい祭り」も全国各地で開催されるようになり、私の地元でも夏の風物詩になっています。老若男女が入り乱れて踊るシーンの躍動感を捉えたく、沢山シャッターを切りました。祭りの熱気が少しでも伝われれば嬉しく思い、重ねて御礼申し上げます。



「霧の八千穂高原」

矢野 直孝

この度は審査委員長賞をいただき、大変感激しております。この写真は、八ヶ岳北山麓の八千穂高原に、白樺と点在する滝を撮りに出かけた時の作品です。メルヘン街道を上るに連れて雨と同時に霧が発生し、視界ゼロ、危険を感じて引き返そう思っていたら急に視界が開け、霧の中に白樺林が広がって来ました。よく見ると、あやめが草むらの中で咲いており、女房に傘をさしてもらいながら、腹ばいになってシャッターを切りました。





第 67 回新聞週間 第 22 回日本専門新聞 写真コンクール

加盟社社員・読者及び一般応募

全国から 1,223 点

加盟社特別賞

「奥会津アーチ三兄(橋)弟」
福島建設工業新聞社 朝倉久仁男

この度は、加盟社特別賞を頂きありがとうございました。福島県三島町で、只見川・大谷川に架かるアーチ橋で、長兄は JR 只見線「大谷川橋梁」、二男は手前の県道橋「宮下橋」、三男は最上部の国道橋「新・宮下橋」。平成 23 年の新潟・福島豪雨で、今も一部不通となっている只見線の全線復旧を願い、只見線に感謝の気持ちを伝えようと子どもたちが手を振っています。写真を通して、子どもたちの想いが全国に伝わればと願っております。

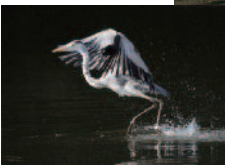


秀 作

順不同



宮沢 千春



田辺 吉徳



名倉 啓司



二見 匡彦



亀山 佳彦



泊り 貞晶



鹿島 和生



早野 由香



高橋 洋



松木 宣博



門林泰志郎



林 知道



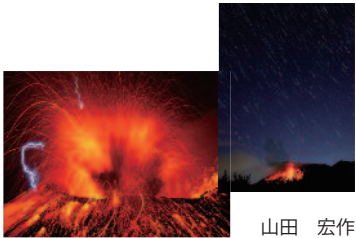
高橋 貞勝



竹中 京一



向山 曜



山田 宏作

招待作品

順不同



山口 翔平



木下 滋

文部科学大臣賞	勢いつけて	犬持 光男			読めるの？	泊り 貞晶	
理事長賞	躍動 (組)	望月 弘	税経		リサイクルって何？	名倉 啓司	建通新聞社
審査員長賞	霧の八千穂高原	矢野 直孝			守護神 (組)	林 知道	
加盟社特別賞	奥会津アーチ三兄(橋)弟	朝倉久仁男	福島建設工業新聞社		夜に担げ！！	早野 由香	
秀 作	どこまでも、どこまでも飛んで！！	鹿島 和生			颯爽と	二見 匡彦	
	さとの秋 (組)	門林泰志郎			幽玄	松木 宣博	
	財務大臣 もの申す	亀山 佳彦	税経		甲子園をめざして (組)	宮沢 千春	電気新聞読者
	鎮魂の海・祈り	高橋 貞勝			お父さんの仕事っておもしろい！ (組)	向山 曜	建設新聞社(仙台)
	雪の朝	高橋 洋			桜島 (組)	山田 宏作	
	真夏の来訪者	竹中 京一			村の鍛冶屋 (組)	木下 滋	
	アオサギの魚捕り (組)	田辺 吉徳			西上武幹線の夕景	山口 翔平	日本電気協会新聞部

(招待作品：過去 10 年に文科大臣賞を受賞し審査に通ったもの)

(順不同・敬称略)